

令和5年度監督マニュアル 後期版（全顧問配布資料）

埼玉県中学校体育連盟バドミントン専門部
委員長 関根冬藏（越谷市立栄進中学校）

1. 大会日程

●令和5年度 学校総合体育大会

①	7/13(木)	男子団体戦	くまがや
②	7/18(火)	女子団体戦	くまがや
③	7/19(水)	男女個人戦ダブルス	くまがや
④	7/24(月)	男女個人戦シングルス	くまがや
⑤	7/25(火)	団体戦順位決定戦	蓮田

●令和5年度 埼玉県中学校新人体育大会 兼 第36回県民総合スポーツ大会<中学校の部>

①	11/6(月)	男子団体戦	くまがや
②	11/7(火)	女子団体戦	くまがや
③	11/8(水)	男女個人戦ダブルス	くまがや
④	11/9(木)	男女個人戦シングルス	くまがや

2. 参加申込

◎大会関係書類をHP（埼玉県バドミントン協会中学の部）からダウンロードする。

- インターネットで申し込む。（添付送信する。）
- 正式の参加申込書はプリントアウトする。A3判サイズのものを使用する。片面印刷する。縮小拡大しない。
- 所属長印（校長職印・チーム代表者印）を忘れないように。
- 登録可能者（参加申込書に記載）
中学校：監督（校長・教員・部活動指導員・外部指導者）、選手
地域クラブ：監督（県中体連に登録済みの代表者・事務担当者（管理者）・指導者）、選手
保護者引率校：保護者引率の保護者、選手
- 監督者名に記載された人のみがベンチ・コーチ席入りできる。ベンチ入りの可能性のある人すべての名前を記入する。
- 外部指導者がベンチ入りを希望する場合、参加申込書の外部指導者の欄に記入する。男女別1名のみ。複数の中学校にまたがって外部指導者として登録はできない。1校のみ。
- 中学校の教職員は外部指導者として大会に登録することはできない。小学校・高校の教職員（当該校は除く）、教育委員会の先生についても同様とする。
- 保護者引率の場合、監督欄は記入しない。
*バドミントン部活動非設置校において校長の許可を得て団体戦に出場した場合、団体戦は当該校の校長・教員・部活動指導員が引率する。しかし、団体戦と別日に実施する個人戦については、保護者引率を認める。

3. 代表者会議

10月11日（水）13:15～ 301.302研修室

- 今大会は、地区常任委員が、地区の県大会出場校（チーム）・選手の代表として代表者会議（バドミントン専門部会）に参加する。
- 参加申込書は、地区常任委員を通して県大会代表者会に提出する。（職印を忘れないように）
- 参加費の支払い方法については、
<方法1>10月11日（水）代表者会の前日10日（火）までに各地区常任委員に直接手渡す。（小銭は少なく）
<方法2>指定日までに指定銀行口座に振り込む。
- 代表者会資料及び県大会に関する資料を10月11日（水）前後に、順次、埼玉県バドミントン協会中学の部にHPに掲載するのでダウンロードして確認すること。

4. 体育館利用上の注意点

- 下履きを入れるシューズ袋（ビニール袋）を必ず持参する。体育館の下駄箱は使用しない。体育館シューズへの履き替えの指導を徹底する。
- ゴミは各学校（チーム）・各地区で責任を持って必ず持ち帰る。
- 体育館以外の他の施設には立ち入らない。
- 体育館に朝入場するときは、監督が必ず側について生徒・中学生の指導にあたる。入場担当者の指示に従う。（入場隊形・座席をHPで確認）
- 雨天時には、傘を入れるビニール袋など、各自（各学校）で用意する。傘置き場を使用しない。

⑥フラッシュ撮影は、競技の妨げになるので使用しない。

5. IDの着用

- 会場への入場者は、必ず吊り下げ式IDカードを着用し表示する。
- <各自で用意する>
- 作成方法については、HPに掲載、ダウンロードする。
 - 中学校：参加申込書に記載した監督（校長・教員・部活動指導員・外部指導者）
 - 地域クラブ：参加申込書に登記載した監督（県中体連登録済みの代表者・事務担当者（管理者）・指導者）
 - 保護者引率者 ④観戦保護者 ⑤大会運営員
- *学校管理職は、学校で使用しているIDを着用する。
- 選手：背面ゼッケンをIDとする。
審判生徒は、ジャージ等で判断する。

6. 1F競技場コートへの入場可能者

- 団体戦
 - 中学校
団体戦登録選手8名まで、審判生徒（審判時のみ）、登録監督（校長・教員・部活動指導員・外部指導者）の中から3名まで
 - 地域クラブ
団体登録選手8名まで、審判クラブ中学生（審判時のみ）、登録監督（代表者・事務担当者（管理者）・指導者）の中から3名まで
- 個人戦
 - 中学校
個人戦登録選手、審判生徒（審判時のみ）、登録監督（校長・教員・部活動指導員・外部指導者）の中から3名まで
 - 地域クラブ
個人戦登録選手、審判クラブ生徒（審判時のみ）、登録監督（代表者・事務担当者（管理者）・指導者）の中から3名まで
 - 個人戦登録選手・保護者引率者（審判員として）

7. コーチ席入り可能者

- 団体戦
 - 中学校
団体戦登録選手・登録監督（校長・教員・部活動指導員・外部指導者）の中から2名まで
 - 地域クラブ
団体戦登録選手、登録監督（代表者・事務担当者（管理者）・指導者）の中から2名まで
 - 個人戦
 - 中学校
当該校生徒（登録選手・審判生徒：男女問わず）・登録監督（校長・教員・部活動指導員・外部指導者）の中から2名まで
 - 地域クラブ
当該クラブ中学生（登録選手・審判クラブ生徒：男女問わず）・登録監督（代表者・事務担当者（管理者）・指導者）の中から2名まで
 - 保護者引率校：個人戦登録選手
- *原則、監督が優先してコーチ席へ入ること。
*コーチ席はチェンジエンドごとに入れ替わる。

8. 異議の申し立て

- 日本バドミントン協会の大会運営規程第36条により、審判員の判定に対して疑問のある場合は当該プレーヤーが、団体戦の場合は当該プレーヤーと監督に限り質問することが認められる。ただし、抗議あるいは異議であってはならない。
- 主審が生徒の場合、「主審は団体戦や個人戦において質問があった場合や判断がつかない場合は、速やかにレフェリーコール（右手を挙げ、線審又は得点係にレフェリーを呼びに行かせる）すること。」

9. 引率

- 適切な引率を心がける。（各学校・チームの引率規定による）→『引率者の業務について』参照
- 交通ルールやマナーをしっかりとさせる。
- 近隣への迷惑行為に注意する。
- ゴミの後始末をしっかりとする。

10. 保護者引率での参加

保護者引率の方は、

- ①学校と打合せを実施し、埼玉県中学校体育連盟保護者引率細則を熟知してください。

- ②入場前に、受付をしてください。
- ③必ず会場内に来てください。

11. 感染予防対策

- ・インフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応として、参加者及び引率者（監督）の責任において、健康観察記録等により参加選手等の健康観察を行い記録すること。
- ・会場内に設置してある消毒グッズを活用する。

12. 危機管理対応

- ①各学校の監督は、学校から会場までの往復の経路間での事故や災害（雷雨等）など緊急時の連絡方法や避難場所、避難方法等の確認をする。
- ②会場内の避難経路を確認する。
- ③地震、火災等発生時は、本部や体育館担当者の指示に従って行動する。
- ④事故等が発生したら、本部へ連絡する。
- ⑤生徒の健康観察をしっかり行う。生徒の健康安全を第一に考える。

13. 県大会参加定数

【令和5年度】*平成30年度より、新定数で実施。

大会名		学校総合体育大会						
		新人体育大会兼県民総合体育大会						
種目		団体戦		個人D		個人S		
地区	ブロック	男	女	男	女	男	女	
北足立	南	川口	3	2	5	3	5	3
		県南	1	2	3	5	3	5
		朝霞	2	2	3	3	3	3
	さいたま	8	8	13	14	13	14	
	北	上尾	1	2	3	3	3	3
		北足立	2	2	3	4	3	4
入間		1	2	3	4	3	4	
比企		1	2	3	3	3	3	
児玉		1	1	3	3	3	3	
秩父		1	1	3	3	3	3	
大里		1	2	3	3	3	3	
北埼玉		2	3	4	5	4	5	
埼玉	越谷八潮	4	4	7	7	7	7	
	葛北	4	4	7	6	7	6	
	葛南	3	4	5	6	5	6	
シード		4	4	8	8	8	8	
合計		39	45	76	80	76	80	

- *令和5年度に検討し、令和6年度より改正予定。
- *令和5年度学総大会→令和5年度新人・県総大会
出場数シード分増加一覽

	男子	女子
団体戦	さいたま2、葛南1、朝霞1	さいたま2、葛南1、葛北1
個人D	さいたま5、葛南2、大里1	さいたま6、葛南1、葛北1
個人S	さいたま8	さいたま8

- *地域スポーツ団体等の参加については、今後、発出される日本中学校体育連盟の令和6年度特例条項・競技部参加細則に従って、埼玉県中体連の令和6年度特例条項・競技部参加細則を作成予定。

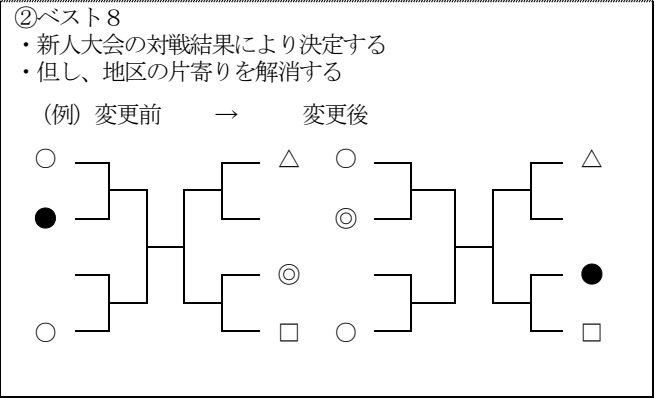
14. 大会のシードの決定

【団体戦】前大会の1～4位までをシードする。

【個人戦】

① 第1段階

学総大会→新人兼県総大会	
①ベスト4	・学総大会の結果、3位決の結果を優先 ・但し、地区の片寄りを解消する
②ベスト8	・5～8位決定戦の結果を優先 ・実施していない場合は、学総大会の対戦結果による（例、1位に負けたベスト8が5位） ・但し、地区の片寄りを解消する
新人兼県総大会→学総大会	
①ベスト4	・新人大会の対戦結果のまま



② 第2段階

- ・各地区の1位をシードする
- ・各地区の片寄りを解消する

*今大会は、令和4年度の学総大会の結果をシードする。

団体戦 第1～4シード

個人戦 第1～8シード

*学総大会において、団体戦・個人戦共に第1回戦は、対戦相手が前年度新人兼県総大会と同じ組合せにならないように配慮する。

15. 県大会の運営

試合進行について

- ・D1→S→D2の順で行う。2ポイント先取（D1、S、D2のどれか2試合）で終了。
- ・団体戦は、制限ポイントなし。
- ・個人戦は、制限ポイントあり。

16. 令和6年度の関東大会参加定数

①埼玉県の参加数

		埼玉県の定数	令和5年度の優勝枠数	関東大会開催地枠	令和6年度出場枠数
男子	団体戦	3	1	2	6
	個人戦S	3	1	2	6
	個人戦D	3	1	2	6
女子	団体戦	3	1	2	6
	個人戦S	3	1	2	6
	個人戦D	3	1	2	6

- ・埼玉県の出場枠は、男女団体、個人とも3。
- ・優勝すると、次年度1枠追加。
- ・令和6年度関東大会（埼玉県開催）の開催地枠2枠追加。
- ・令和6年度の埼玉県の出場枠数は上記通り。
- ②令和6年度の埼玉県代表の決定方法
- ・令和6年度学校総合体育大会の結果で決定する。
- ・団体戦 男女とも、学校総合大会の第3位（3位決定戦実施）までに出場権を与える。残り3校については、3位決定戦で敗れた学校と1～3位（関東大会に出場する学校）に敗れたベスト8の3校で、トーナメント方式で、第4～6代表決定戦を行う。
- ・個人戦は、単複兼ねては出場できない。単複ともベスト8（場合によってはベスト16）まで順位をつけ、成績の上位の者から単複どちらに出場するか決定する。
- ・5、6位決定戦はそれぞれの片側の敗者で行う。5、7位決定戦を行う。
- ・関東大会出場枠数が4以上の場合、3位決定戦をやらない場合もある。

17. 令和6年度の全国大会への出場定数

○関東ブロックから全国大会への出場定数

種目	男子	女子
団体戦	4	4
個人戦S	6	6
個人戦D	6	6